

2015 年 4 月 27 日  
株式会社 co-meeting

## アポイント調整を 10 倍速くする営業用カレンダー

### 「Cu-hacker for Salesforce」を株式会社 co-meeting が提供開始

株式会社 co-meeting（本社：東京都新宿区、代表取締役：木村篤彦）は、ビジネスシーンに特化した WEB ソリューションを提供する株式会社ジェネストリーム（本社：東京都品川区、代表取締役：秋貞雄大）との協業により共同開発を進めていた、ビジネスのスケジュール調整を 10 倍速くするスケジュール調整サービス「Cu-hacker」の株式会社セールスフォース・ドットコムが提供するクラウドサービス「Salesforce」対応版である「Cu-hacker for Salesforce」を本日（2015 年 4 月 27 日）より提供を開始したことを発表いたします。

本日よりアプリケーションマーケットプレイス「Salesforce AppExchange」への公開も開始し、Salesforce 導入企業であれば、Cu-hacker for Salesforce のインストールを行い、自社の本番環境、Sandbox 環境にて動作させることが可能となっています。

株式会社 co-meeting では、昨年 10 月に営業現場を支援するセールスフォローアップダッシュボード「SalesFollowUp」をリリースし、昨年 12 には株式会社セールスフォース・ドットコムが主催するプログラミングコンテスト「Salesforce ハックチャレンジ 2014」に登録した「空き会議室が 10%増える企業向け会議室予約サービス - AITA」が最優秀賞（& Force.com アプリケーション #1）を頂きました。今回の Cu-hacker for Salesforce は弊社が提供する初の有償アプリケーションとなります。今後も株式会社 co-meeting では、Salesforce1 Platform を基盤とした「働く人」のためのアプリケーションを継続してリリースしていく予定です。

#### Cu-hacker for Salesforce について

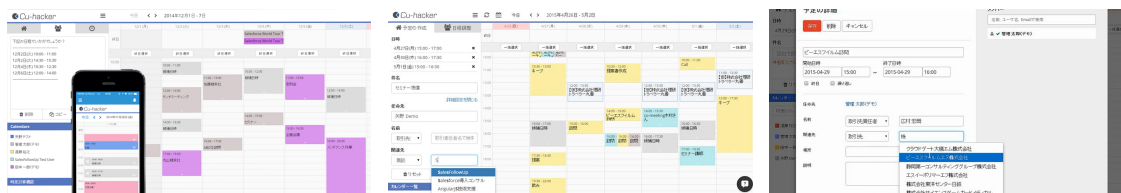


Cu-hacker for Salesforce は PC でもスマートデバイス（Salesforce1 アプリ）でも利用できるアポイント調整を 10 倍速くする Salesforce ユーザーに向けて開発した営業向けカレンダーサービスです。

日常のビジネスシーンで頻繁に発生するアポイント調整において、必ず発生する候補日の作成を、複数の画面を行き来することなく、シンプルな操作で実現し、アポイント調整に伴って従来数分かかる作業が数秒で処理することができます。また、スマートフォンから場所を問わずに日程調整が可能になるため、アポイント調整時に感じるストレスを減らし、顧客対応レスポンスも向上します。Salesforce の行動（予定）の入力効率の向上も図れることから、Salesforce のより一層の活用支援が可能な Salesforce1 Platform 完全対応アプリケーションです。

- 入力効率が変わる PC でもスマホ（Salesforce1）でも動く軽快な Salesforce 用カレンダー
- 日程調整に特化した機能でアポイント調整を 10 倍速くする
- Google カレンダー連携や施設予約にも対応予定

## スクリーンショット



※スクリーンショットについて 4 ページ目以降に拡大画像用意しています。そちらもご参照下さい

### ▼提供開始日

2015 年 4 月 27 日

### ▼提供プラットフォーム

Salesforce1 Platform

### ▼提供価格

1 ユーザー月額 600 円（10 ユーザーから）

### ▼開発・提供・サポート

株式会社 co-meeting

### ▼Cu-hacker for Salesforce サービス詳細ページ

<http://www.co-meeting.co.jp/cu-hacker-for-salesforce/>

### ▼Salesforce AppExchange の Cu-hacker for Salesforce ページ

<http://bit.ly/cu-hacker4salesforce>

## Cu-hacker について

Cu-hacker は「ビジネスマンの 1 日を 30 分増やす」ことを目指した、Google カレンダー用スケジュール調整専用カレンダーです。シンプルな画面と操作により、スケジュール調整の際のメールとカレンダーを行ったり来たりする手間や、日程を書き起こす手間、またダブルブッキングのリスクを「ほぼゼロ」にしています。2013 年 11 月より本格運用を開始し、月間約 10,000 名のビジネスパーソンにご利用されています。（2015 年 3 月時点）

### ▼Cu-hacker（PC 版）はこちら

<https://cu-hacker.com>

### ▼Cu-hacker iPhone アプリはこちら

[http://bit.ly/Cu-hacker\\_jp](http://bit.ly/Cu-hacker_jp)

## 株式会社 co-meeting について

株式会社 co-meeting は、セールスフォローアップダッシュボード「SalesFollowUp」や営業向け Salesforce 用カレンダー「Cu-hacker for Salesforce」など、「世界中の仕事をする人」に向けた各種サービスを開発・運用しています。また、クラウド、企業内システム開発等に関するコンサルティングや技術支援も実施しています。

<http://www.co-meeting.co.jp>

## 株式会社ジェネストリームについて

株式会社ジェネストリームのビジョンは「未来の当たり前が始まる会社を創る」。人々が抱えている悩みや課題にフォーカスし、誰もが当たり前に使うサービスを提供する事で、「これがないときに想像できない」という新しい生活スタイルを提案していくことが、ジェネストリームのビジョンです。「ビジネスマンの 1 日を 30 分増やす」ことを目指したスケジュール調整専用カレンダー「[Cu-hacker](#)」やビジネスマンの交通費入力とエクセル化を 10 秒で完了する「[Suica-hacker](#)」を提供しています。

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 co-meeting 担当：矢野（やの）

TEL：03-6759-8373

e-mail: [info@co-meeting.com](mailto:info@co-meeting.com)

## 別紙資料 1 : Cu-hacker for Salesforce スクリーンショット

The screenshot displays the Cu-hacker web application interface. At the top, the header shows the date range from December 1st to 7th, 2014. The main calendar grid is organized by day, with events represented by colored blocks. A sidebar on the left contains navigation links and a list of calendars. A smartphone in the foreground shows the mobile version of the app, which mirrors the web interface's layout.

This screenshot shows the Cu-hacker web application interface for the period of April 26th to May 2nd, 2015. The interface features a sidebar with navigation options and a main calendar grid. The calendar grid displays various events, including 'セールスセミナー', '提案書作成', and 'Call'. A search bar is located at the bottom left of the interface.

日時

4月29日(木)

件名

空白太郎

件名を入力

カレンダー

同僚のカレンダー

遠藤 裕之

管理 太郎

田中 一郎

矢野 徳子

アポの詳細

保存

削除

キャンセル

ピーエスフィルム訪問

開始日時

2015-04-29

15:00

~

終了日時

2015-04-29

16:00

☐ 終日
☐ 繰り返し

任命先

管理 太郎(デモ)

名前

取引先責任者

広村 宏爾

関連先

取引先

株

クラウドゲート大機エム株式会社

ピーエスフィルムエヌ株式会社

静岡第一コンサルティンググループ株式会社

エスイーポリマーエフ株式会社

株式会社東洋センター日鉄

株式会社サイエンスゲームカードメディカル

場所

説明

名前、ユーザ名、Emailで検索

管理 太郎(デモ)

一括選択